

日本の本格的ゴルフ設計の第一人者、井上誠二氏。73年の生涯で手掛けたコースは39を数え、その多くが名門と呼ばれる。氏が自から、設計から施工まで陣頭指揮をとり、最後に造ったといわれる大原・御宿ゴルフコース(千葉県いすみ市大原台200)。各種トーナメントを数多く開催する西武グループが「初心者には易しく、しかし上級者には難しく」を設計コンセプトとして、昭和57年に開場した、全てのゴルフアが、その力量に応じて楽しめるゴルフ場だ。18ホールはそれぞれ戦略性に富み、美しく雄大なコース。その維持管理に芝管理機械「パロネス」製品を活用している。コースに、さらに磨きをかける、元吉義直チーフマネージャーに管理作業機の利用状況などを取材した。

大原・御宿ゴルフコース (千葉県いすみ市)

大原・御宿ゴルフコース性を活かし、千葉県と西武グループが官民共同で、アクセスもスムーズとなり、神奈川方面からの来場者も多い。自然環境に恵まれた地域特。東京湾アクアライン



パロネスのグリーンモアと元吉義直チーフマネージャー

設計から施工、現場で陣頭指揮をとって監修した最後のゴルフ場といわれている。「初心者には易しく、しかし上級者には難しく」が設計コンセプトとなっている。

美しく雄大なコース維持

パロネスで磨きかける

含め8名。少数精鋭な管理には、高性能な管理作業機が欠かせない。「パロネス製品は操作がしやすく、全ての作業員がグリーンモア、FWモア、アプローチモア、バンカリーキなど自走式から乗用タイプまで、あらゆる機械を操作できる。また、耐久性もいい。ラッピン作業時のメンテナンスもしやすく、部品供給などバックオーダーも迅速に対応してくれる」(元吉CM)と絶賛している。

同コースのグリーンは、ベント芝と高麗芝の2グリーン。それぞれの平均面積は500〜600平方メートル。高麗グリーンは、3月と9月にベントグリーンの更新作業時に、3週間程度使用するだけ。その戦略性に富むコースの管理作業の大半を(株)共栄社(本社愛知県豊川市)が製造する「パロネス」製品で、(株)桐毛商会(本社・神奈川県横浜市金沢区鳥浜町5の19)から購入しフル活用している。

作業員は、元吉CMをトレスに強く、生育の落ち込みが少ないベントグリーンとなっており、どちらも全てギヤで駆動(同)。

そのグリーンを、パロネス自走式グリーンモア「LM66GB」4台と、乗用3連グリーンモア「LM315GC」4台(凹み)がないため、美観が向上しフェアなグリーンに仕上げている。スティンパーを3連グリーンモア「LM315GC」は、メーターで平均スピードを8.5フィートのやや早目のグリーンに仕上げている。「傾斜のあるグリーンが多いため、下りグがフレキシブルで同一で打つと、全く止まらず刈高で刈り込み性能を設



戦略性に富み、美しく雄大なフェアウェイが広がる大原・御宿ゴルフコース

「アップライトに仕上げること、同じクオリティのFWを実現している」(同)。

開放感のある丘陵コースの中に、井上誠二氏は、プレーヤーの心境を巧みに読んだ110のバンカリーを配置した。FWは広いが所要所のバンカリーが効いており、気が抜けない。そのバンカリーの整備を「SPO5A」で行っている。元吉CMは「バンカーを常に整備することで、バンカーに入れたミスをも最小限に緩和させたい」と、プレーヤーの立場にたった管理作業を進めている。

毎年、西武グループの川奈ホテルゴルフコース、軽井沢72ゴルフ、大箱根カントリークラブ、武蔵丘ゴルフコース、瀬田ゴルフコースでそれぞれ国内を代表するトーナメントが開催される。大原・御宿ゴルフコースも(逆目)だけのFWより、作業効率が高まるというトーナメントコースとしての風格を持つ。残念ながら、練習場などの条件が合わずトーナメントは開催されていないが、その分、プレー費はリーズナブル。

110万平方メートルの広大な敷地に、ゆったりとしたながらも18ホールが、それぞれ戦略性を備えている。プレーヤーの技量に合わせて自ら攻略ルートを選択でき、ベストルートには危険地帯があり、冒険して成功すれば成果が得られる。半面、アベ

に結びつかないレイアウトとなっている。ティーショットでのボールの落度とす場所、次打の難易度が大きく変わる。中・上級者がエキサイトできるコース」と話す。

同コースのグリーンは、ベント芝と高麗芝の一方、初心者は、5〜6センチほどの高低差のある11番ホールを落とすと、回

スリルがあり、楽しめたというプレーヤーの声が、ある一方、初心者は、5〜6センチほどの高低差のある11番ホールを落とすと、回

定できる。また、リールのカッターの摩耗度に合わせることも可能。さらに、共栄社オリジナルのワイヤーケーブルの採用により、油圧オイルの流出(リール回転はフレキシブルワイヤーで駆動)による芝へのダメージを解消している。

同ゴルフ場のフェアウェイ(FW)の総面積は約20万平方メートル、かなり広い(一般的には8〜15万平方メートル)。この広いFWの管理を乗用5連リールモア「LM2700」を活用して、斜めのラインを施したゼブラカットにより、純目、逆目が発生し、通気性を高め、病気が人気が呼んでいる。

また同機のフロントグ

今、3密が敬遠される中で、開放的なスペースとして「味わい深い、大原・御宿ゴルフコース」

ゴルフ場ルポ